

# ふれあいの広場

### 青少年育成を考え実際の事件から学ぶ「人の痛みが分かればきつと青少年犯罪は減少する」

八潮青年会議所理事長 藤波達也・担当委員長 佐藤仁紀

去る9月20日、八潮市・同教育委員会との共催による少年犯罪をテーマにした講演会「命の尊さ」を開催しました。埼玉県内で実際に起こった少年犯罪の被害者であるお母さんをお招きしての講演会でした。

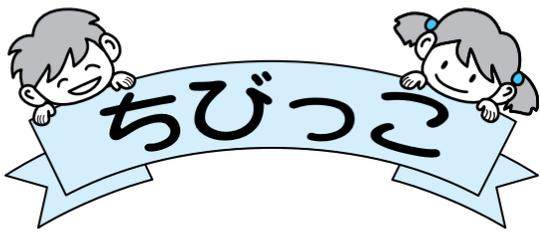
第一部では、平成12年5月に越生高校2年生大山智之君(当時16歳)をリンチして惨殺・遺体を捨てたとして元同級生らが逮捕された事件の被害者の母親大山英子さんから、事件の悲惨さや家族を亡くした悲しさ、少年少女たちへの許せない思い、自分たちと同じ思いをしてほしくない

との思いを話していただきました。

第二部では、平成11年に北川辺町で高校2年生の飯島雄樹君(当時17歳)を少年4人がリンチ殺害・遺体遺棄した事件の被害者の母親飯島京子さんから、被害者の無念さや母親として子供にしてあげられなかったこと、どんなに子供が悪さをしても命を奪ってしまう権利はだれにもないこと、命の尊さ、人を殺めてしまうことは被害者になった子供はもろろん、自分やその携わる家族の未来まで奪ってしまうことを多くの子供たちに伝えたいことなどを話していただきました。加害者のケアはするが被害者へのケアが全くないことを、もつと国や行政で考えてほしいとお話もありました。

近年、少年犯罪の多発化・凶悪化が言われていますが、今、子供たち

「元気いっぱい仲良しいとこ4人組」



安中 咲奈ちゃん 3歳  
安中 由奈ちゃん 5歳

小林 千紘ちゃん 4歳  
小林 千夏ちゃん 2歳

八潮七  
上馬場



「優つた子育てだね」  
池上 茉莉亜ちゃん 9カ月  
鶴ヶ曾根



山さんと飯島さんに登壇していただく

## 文芸 呉美代選

### 詩

水 三ヶ島千枝  
草取りで汚れた軍手を水で洗う  
洗剤の泡が墨色から灰汁になり  
やがて軍手は白く蘇る  
夕飯のあと、カレーの食器を洗う  
黄色の脂が浮遊物のように見えたが  
その後、皿は白い艶をとり戻す  
夜おそく湯舟に入っていると  
扉を打つ雨音が聞える  
私は座禅を組み姿勢で  
その音に打たれている  
水は万物を蘇らせるのだ  
〔評〕終行がこの詩の見発です。

### 短歌

八 條 種村幸子  
葦原のかたわら行けばよしきりの  
姿は見えず鳴く声しきり  
南後谷 杉村セツ  
文化祭出展せんと絵筆とる  
病後の夫の意気込みを見る  
南後谷 園田博枝  
新知事の県政いかに彩の国  
課題山積みのせてスタート  
南川崎 小野塚喜代子  
つづきたる雨のあがりて空青し  
波やや高き白浜海岸  
中央一 猪瀬利助  
裸木のポプラ並木や散歩道  
梢に一羽鶴の声  
緑町一 吉田 倫  
夢に出づ四百年の大樹朽ち  
秋立つ日なり母は逝きける  
木曾根 岡村寛子  
庭先で子供や孫と亡き夫を  
迎える炎盆の夕暮れ  
鶴ヶ曾根 斉藤道子  
この秋は不作と言はれし東北の  
稲田ひろがり色付きはじむ  
二丁目 田中祐子  
若きより半身不随の義妹の夫  
パソコンこなし改造車に乗る  
八潮二 小林美恵子  
白菊にその身包まれ友は逝く

別れも言えず冷夏雨の日  
南川崎 松谷水子  
盆過ぎて一人旅立つ幼友  
二度と帰れぬ黄泉の国へと  
木曾根 高谷多門  
夏草に埋もれし墓多く見ゆ  
年々寂しきふるさとの盆

### 俳句

鶴ヶ曾根 斉藤初子  
月下美人の虜になりて午前一時  
緑町五 村田恭子  
名月や若き娘の襟黒子  
八潮七 石井忠枝  
軒先の編み目乱れる秋簾  
八潮七 茂村つ留  
捨てられし子猫啼いてる秋の庭  
八 條 加藤龍子  
灯を消せり歓声上る月の宴  
八 條 杉村知香  
新涼の風送りくるピアノの音  
木曾根 古根昌明  
童去り忘れし帽子に赤トンボ  
鶴ヶ曾根 平本千泉  
車窓より一瞬目に入る秋ざくら  
八潮七 小倉孝義  
雷雲や八潮一瞬間となる  
大曾根 小倉義孝  
子供らの水着のあとなし夏終わる  
緑町五 藤波ふみ  
越後路を行けば小金の稲穂波  
緑町三 岩田苑江  
水兵の父の写真や秋彼岸  
大曾根 横山英道  
輪になって櫓囲みて盆踊り  
大曾根 小倉清子  
一夜干し梅の香りや秋の風  
二丁目 奥野武雄  
行く夏を惜しむがごとく蝉しぐれ  
二丁目 小野みちくさ  
群雲に月と火星の忍び逢い  
二丁目 佐藤昌義  
桔梗咲く枯れ野の原に野分たつ  
西 袋 越田和夫  
大根の川波立てて行く野分  
西 袋 加藤恵美子  
まさぐりて寄る辺さぐるやつる霊芝

## 三郷市

生涯学習フェスタ  
●10月19日(日)、午前10時～午後4時  
●東和東地区文化センター (JR武蔵野線三郷駅から金町駅行きバスで「一本木橋」下車徒歩4分)  
●さまざまな体験コーナーを設け、生涯学習のきっかけの場を提供するイベントです。  
●無料 (材料費が必要な体験コーナーあり)  
●三郷市生涯学習課 ☎953-1111

## 吉川市

文化祭  
吉川の市民文化の祭典です！  
●11月1日(土)・2日(日)、午前10時～午後3時30分  
●吉川市中央公民館 (JR武蔵野線吉川駅北口から徒歩10分)  
●コーラス・ダンス・舞踏などの発表・お茶会・模擬店・絵画・書道・生け花などの展示  
●吉川市生涯学習課 ☎982-9696

## 行ってみたいな となりまち

近隣4市1町のイベント情報をお届けします。  
ぜひ、お出かけください。



## 松伏町

ふれあい松伏フェスティバル2003  
年に一度、秋に行われる町最大のイベントです。秋の一日を松伏町で過ごしてみませんか。  
●10月19日(日)、午前10時～午後3時30分  
●松伏記念公園周辺 (東武伊勢崎線北越谷駅東口、JR武蔵野線吉川駅北口からエローラ行きバスまたは南越谷駅東口から東埼玉テクノポリス行きバスで「松伏高校前」下車)  
●小中学校の演奏、太鼓、子どもみこし、ヘリコプター遊覧、模擬店、バザー、フリーマーケット、物産コーナー、団体・企業の啓発コーナーなど  
●松伏町観光協会事務局 (産業振興課内) ☎991-1854

## 草加市

第26回草加市民まつり  
●10月18日(土)・19日(日)  
●草加松原遊歩道・綾瀬川左岸広場・草加市文化会館 (東武伊勢崎線松原団地駅下車東口徒歩5分)  
●草加さわやかさんコンテスト、流しおどり、子どもみこし、こども大名行列、鼓笛隊など楽しいイベントが盛りだくさん  
●草加市民まつり実行委員会窓口 (みんなでまちづくり課内) ☎922-0151

## 越谷市

あだたら高原少年自然の家をご利用ください  
福島県二本松市にある「越谷市立あだたら高原少年自然の家」。周りには、あだたら高原リゾート、岳温泉など自然を満喫できるスポットがたくさんあります。5市1町の方は、3カ月前から社会教育課で予約を受け付けます。この秋、ご家族で高原リゾートを楽しんでみませんか。  
●1泊 (食事別) 大人1500円、小中学生500円  
●越谷市教育委員会社会教育課 ☎963-9283